

5 国府・中海地域（国府・中海）

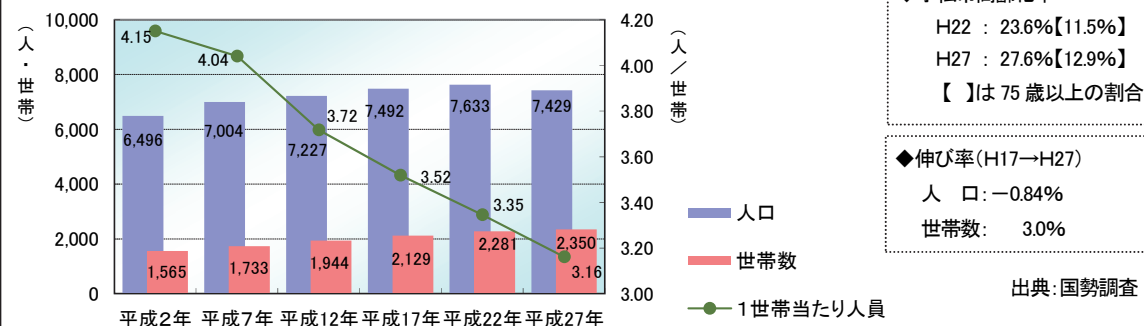
1. 地域の現況

- ・本地域は、国府校下、中海校下からなり、本市の東北部に位置し、能美市と接している。地域の西側に梯川が流れ、また地域東部、南部には丘陵地が広がり、豊かな自然環境に恵まれている。
- ・地域のほぼ中央を加賀産業開発道路が通過しており、道路沿いの丘陵部に東部産業振興団地が立地している。
- ・近年は、八里台地区において、宅地開発が進められており、（都）小松インター八里線の整備も相まって、開発行為が進展している。
- ・地域内はほとんどが市街化調整区域であり、わずかに住居系と工業系の用途が存する。
- ・平成27年現在の人口は7,429人であり、減少に転じている。また、世帯数は2,350世帯で増加傾向にある。

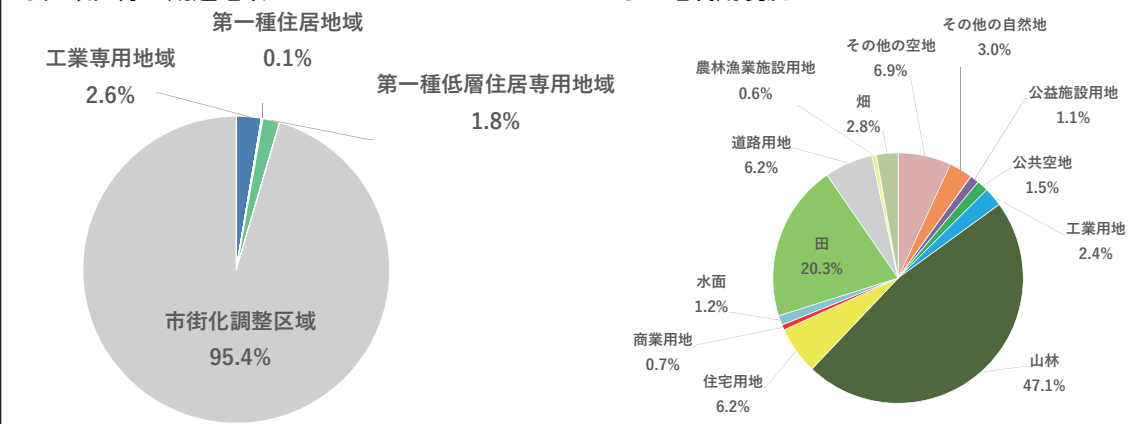


●基礎データ		都市計画区域内に占める割合	都市計画区域内の平均	備考
面積（ha）	1,907	15.6%		都市計画基礎調査値
人口（人）	7,429	7.3%		H27国勢調査値
世帯数（世帯）	2,350	6.4%		〃
人口密度（人/ha）	3.90		11.10	
平均世帯員数（人/世帯）	3.16		2.79	
高齢化率（%）	22.4【11.1】		23.0【11.0】	H22国勢調査値
【 】は75歳以上の割合（%）	26.6【12.5】		27.0【12.4】	H27国勢調査値

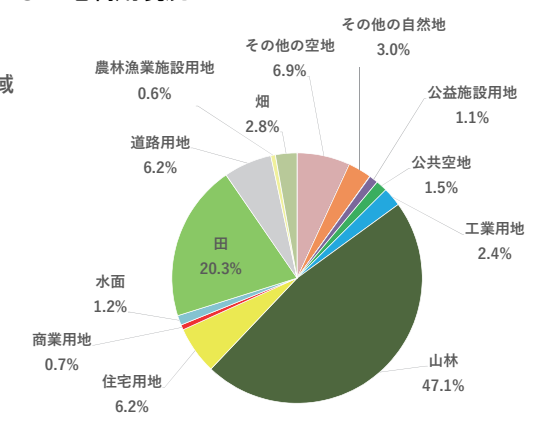
●人口・世帯数の推移



●区域区分・用途地域

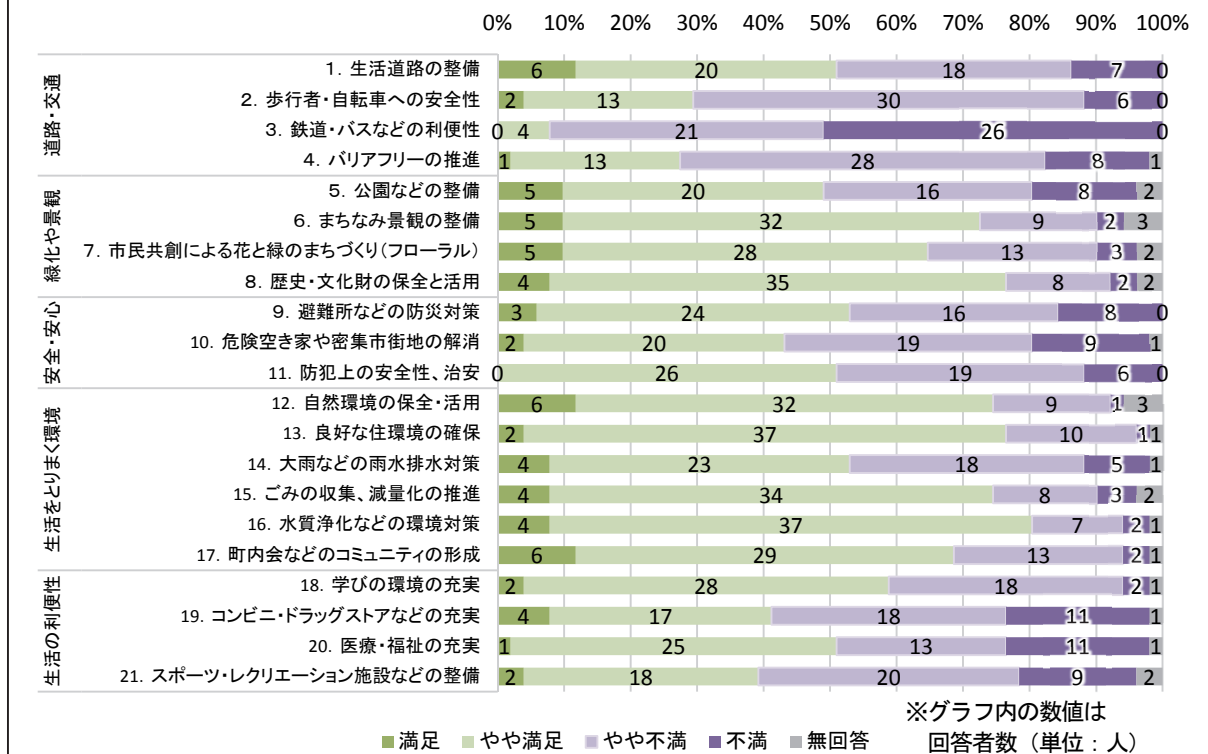


●土地利用現況

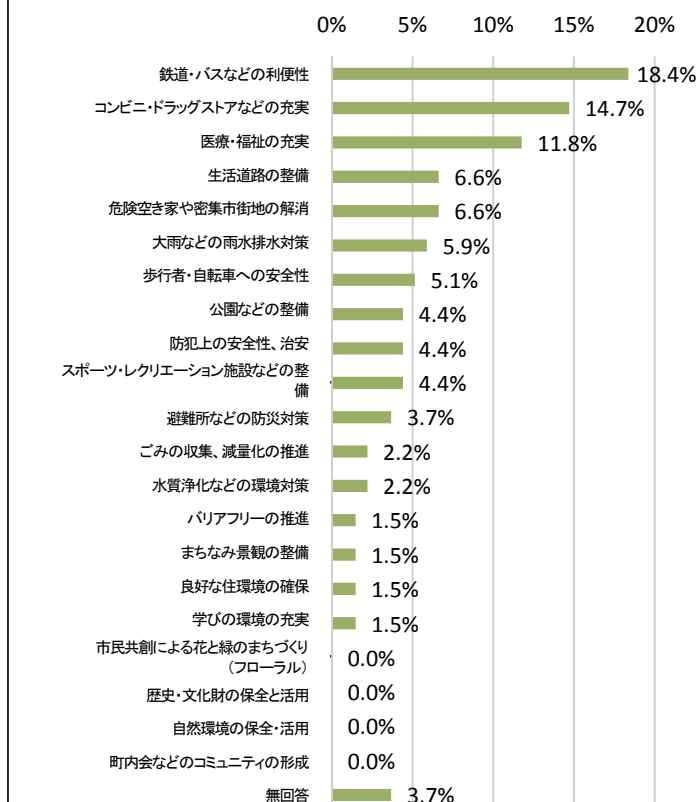


2. 住民意向調査結果（回答者数：51人）

●生活環境の満足度



●さらに住みよくなるために重要なこと



●具体的なまちづくりの方策について

- ◇道路交通網の整備について重要だと思うこと
 - ▶ [身近な生活道路の整備](#)
- ◇公園・広場の整備について重要だと思うこと
 - ▶ [身近な公園や広場の整備](#)
- ◇まちなみ景観について重要だと思うこと
 - ▶ [白山眺望などの景観保全](#)
- ◇防災対策について重要だと思うこと
 - ▶ [避難場所や備蓄倉庫などの充実](#)
 - ▶ [ゴミの減量化などのエコ活動の推進](#)
- ◇環境対策について重要だと思うこと
 - ▶ [豊かな緑や自然の保全](#)
- ◇市街地の整備について重要だと思うこと
 - ▶ [公共交通機関の充実](#)
- ◇小松駅周辺の整備や取組について重要だと思うこと
 - ▶ [駅周辺のにぎわいづくり](#)
- ◇まちづくりにおける市民の役割について
 - ▶ [自分の住んでいるまちや地域に関心を持つこと](#)

3. 地域のまちづくりの方針

〔まちづくりの目標〕

田園と新市街地を結び、河川や丘陵地の自然とふれあい豊かに暮らせるまち

本地域は、梯川等の河川と丘陵地との間に田園の緑が広がる豊かな自然環境とゆとりある居住環境を有している。今後こうした自然環境と調和したうまいのある居住環境の維持・保全に努めるとともに、各集落間、八里台、国府台等の新市街地と中心市街地とのネットワーク機能の強化により都市機能へのアクセス性を確保し、便利でゆとりある暮らしの豊かさが実感できる地域づくりを図る。

また、活力ある産業振興のため、東部産業振興団地において、周辺環境との調和に配慮し機能充実を図る。

さらに、遊泉寺銅山跡など地域内に点在する歴史・文化資源の保全と積極的な活用を図り、豊かな自然と歴史文化にふれ、こころ豊かに暮らせる地域環境の形成を図る。



〔課題と主な整備方針〕

1

広域交通機能の充実と活用

- ・バスやタクシーなどの二次交通網を充実し、南加賀ターミナル駅（JR 小松駅）とのアクセスの向上を図る。

3

こまつの魅力・活力を高める土地利用や都市基盤の整備

- ・東部産業振興団地における良好な地域環境の形成と、工業団地としての機能の充実を図る。
- ・（主）金沢小松線（加賀産業開発道路）の整備を促進する。
- ・（主）小松辰口線の整備を促進する。

5

自然環境との共生、地域特性を活かした景観の創出

- ・東部丘陵地の緑豊かな景観や自然環境の保全、白山眺望景観に配慮した土地利用の規制・誘導を図る。
- ・桜生水周辺の環境保全を図る。
- ・主要幹線道路の沿線では田園や丘陵地の緑に調和した良好な沿道景観の創出を図る。
- ・有害鳥獣を資源とするジビエ等を通じて都市住民等と関わる機会を得ながら自然環境との共生を図る。

7

多分野へのICT化の促進

- ・ICT を活用したバス運行情報システムの導入等により利便性・快適性を向上し、スマートな交通を実現する。
- ・公衆無線 LAN サービスの維持、向上により、観光等での情報収集・発信しやすい環境を整備する。

2

暮らしや長寿社会への対応

- ・既存集落周辺では開発の緩和により一定割合の宅地化を推進し、コミュニティを維持・活性化する。
- ・計画的に整備された住宅地は、空き家・空き地を有効活用しながら、将来にわたって良好な居住環境の維持・保全を図る。
- ・国府台や八里台、点在する集落と中心市街地や広域商業地を結ぶ公共交通ネットワークを形成する。

4

定住と交流の増大

- ・地域の歴史・文化資源の保全を図るとともに、有効活用を図る。
- ・遊泉寺銅山跡周辺では里山みらい館の建設、登山道や頂上整備等により教育・レクリエーション活動の充実と活用促進を図る。

6

災害に強い安全な都市空間の形成

- ・梯川、鍋谷川等の河川改修を促進し、水害対策を図るとともに、親水空間の整備を図る。
- ・里地里山の保水力の維持・災害防止を推進する。
- ・安全な避難場所や避難路の確保、狭隘道路の改善、公共建築物や避難場所等となる施設の耐震化を促進する。

8

オールこまつの『共創』の意識

- ・地域と公立小松大学、こまつ市民大学等との連携により、地域を担う人材の育成を促進する。
- ・豊かな自然環境等の活用により、様々な交流等の機会を創出する。

5. 国府・中海地域の整備方針図（国府、中海）

田園と新市街地を結び、
河川や丘陵地の自然とふれあい豊かに暮らせるまち

国府台・八里台周辺

2 国府台や八里台等の計画的に整備された住宅地については、将来にわたって良好な居住環境の維持・保全を図る。

3 東部産業振興団地において、公害発生を防止し良好な地域環境の形成を図るとともに、工業団地としての機能充実を図る。

5 平成の名水百選に選ばれた桜生水周辺の環境保全を図る。



河川（梯川・鍋谷川・仏大寺川など）

6 梯川の河川改修を促進するとともに、親水空間の整備を図る。

6 鍋谷川の河川改修を促進し、水害対策を図るとともに仏大寺川、金山谷川、湊上川とともに水質浄化や水辺環境の保全を図る。

既存集落周辺

2 コミュニティ単位で人口が減少している地区では、優良農地との整合に十分配慮し、既存集落周辺において諸制度の適切な運用により、一定割合の宅地化を進めることとする。

5 地域内の優良農地の保全と良好な田園集落景観の保全・継承を図る。

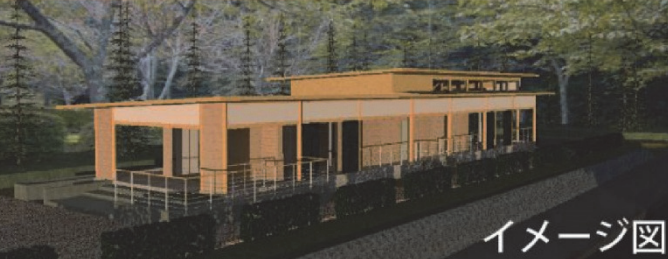
歴史・文化資源

4 埴田徳橋神社、仏御前の里、岩倉城跡など、地域の歴史・文化資源の保全を図るとともに、有効活用を図る。



東部丘陵地

4 遊泉寺銅山跡周辺において、里山みらい館の建設、登山道および頂上整備など教育・レクリエーション活動の場としての充実、活用促進を進める。



5 有害鳥獣を資源とするジビエ等を通じて都市住民等の関わる機会を得ながら、東部丘陵地の緑豊かな景観や自然環境の保全と共生を図る。

地域整備の方針

【住居系】	【産業系】
職住近接型住宅ゾーン	商業業務地ゾーン
低層住宅ゾーン	沿道サービスゾーン
既成市街地住宅ゾーン	工業専用ゾーン
居住誘導区域	都市機能誘導区域
市街地近郊宅地化区域	
既存町内区域（地域コミュニティ維持・活性化）	

【農業・自然系】	【その他】
田園（農村集落）ゾーン	医療・健康増進・温泉・観光ゾーン
森林ゾーン	新規土地活用ゾーン

【道路】	【避難場所】
主要幹線道路	避難・救護拠点
幹線道路	指定避難所
その他の道路	機能強化指定避難所

【区分境界】	
地域区分境界	市街化区域界